

平成 23 年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第 2 回）要旨

1 日 時 平成 23 年 8 月 4 日（木） 13 : 30 ~ 17 : 15

2 場 所 新見公立大学 本館第 1 会議室

3 出席者

(1) 評価委員会 新中委員長、森口委員、宮田委員

(2) 事務局 矢田貝課長、世良係長、武田主任

4 議 事

(1) 平成 22 年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

別紙会議次第のとおり、平成 22 年度実績報告書及び財務諸表の評価について審査を行った。各委員の評価した内容を発表し、委員会としての意見をまとめた。次回評価委員会（8 月 10 日（水）午後 3 時 30 分～市役所）においてとりまとめた内容について審議することとなった。詳細は、以下の議事要旨のとおり。

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>[項目別評価]</p> <p>○P1 教養教育について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学科とも卒業研究を設定しているところは評価できる。 ・教養教育の充実に力を入れているところは評価できる。 	<p>各学科とも卒業研究を設定していること、教養教育の充実について評価できる。</p>
<p>○P2 実施体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学科合同まなび報告会」はこれからも続けてほしい。 ・学科を横断した企画は他大学では少ないと思うのでよくやられたと思う。 	<p>学科の垣根を越えた「学科合同まなび報告会」は評価でき、継続されたい。</p>
<p>○P2 専門教育 公立大学について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学側は「国際交流活動」科目を新設したところを強調している。 ・単位化したところは評価できる。 ・大学側の積極性が伺える。 ・「基礎ゼミナール」のさらなる充実を期待する。 	<p>「国際交流活動」の単位化は評価できる。</p>
<p>○P5 専門教育 専攻科について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に改善点を明らかにして授業に活用しているところは評価できる。 ・学生の実習体験を用いた授業など実績は評価できる。 	<p>特に意見なしとする。</p>

委員発言要旨	取りまとめ結果
○P 6 教育評価システム確立について ・今後とも外部の専門家の活用を継続すべきでは。	外部専門家の活用を継続されたい。
○P 6 教育環境の整備・充実について ・学外者の利用が多いのは評価できる。	図書館の学外者利用が多いことは評価できる。
○P 7 研究活動の充実について ・大学院設置はグレードは上がるが、検討の必要があるのでは。	特に意見なしとする。
○P 7 研究成果を社会に還元について ・研究成果の還元については努力されている。	公開講座は継続されたい。
○P 9 学生の確保について ・4年制の入試についての努力は認める。	学部の更なる充実を望む。
○P 9 広報について ・在学生に出身校へ訪問させ、報告書を提出させていることはすごいと思う。 ・まじめな学生が多い。	在学生出身校訪問及び報告書提出は評価できる。
○P 10 高校との連携について ・多くの学校訪問は評価できる。	196校に対して教員25名での学校訪問は評価できる。
○P 10 学習支援について ・全学科の担任制は評価できると思う。 ・小集団授業は小規模大学だからできる。 ・看護学科の100%の合格は期待する。	全学科の担任制は評価できる。 看護学科においては100%の合格を期待する。
○P 12 進路支援について ・就職率100%はずっとできているのですすごいことだ。	就職率100%は評価できる。
○P 13 地域との連携推進について ・地域との関連が計れている。 ・20回継続の「にいみこどもフェスタ」はすごいことである。 ・昨年と内容はほぼ同じ。 ・政策立案に参画し貢献したことはウエイトが大きいのでは。 ・「産官学連携」の中で「産」との結びつきは少ないのでは。	学校と地域の連携及び産官学連携の強化をさらに図られたい。

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>○ P 1 4 国際交流等の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の充実を図ることは良いこと。 	<p>更なる展開を期待する。</p>
<p>○ P 1 4 運営体制の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内の連携の強化、意思の疎通を十分に行って、運営体制の更なる強化を期待する。 	<p>学内の連携の強化と、意思疎通を十分行い、運営体制の更なる強化を期待する。</p>
<p>○ P 1 5 学内資源の効果的配分について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長がリーダーシップをとれるようにならなければいけない。 	<p>理事長の裁量枠の拡大を期待する。</p>
<p>○ P 1 5 学外有識者の登用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学外有識者の大いなる活用を期待する。 	<p>学外有識者の大いなる活用を期待する。</p>
<p>○ P 1 5 評価制度について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価制度は内部的なもの。 ・コメントしにくい。 	<p>特に意見なしとする。</p>
<p>○ P 1 6 業務運営の効率化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費節減の努力はされている。 ・業務効率化は「これでよい」と言うことはない。 	<p>業務効率化をさらに進められたい。</p>
<p>○ P 1 7 職員の意識改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水曜日のミーティングは以前からされている。 ・デマンド監視装置は21年度に新設している。 	<p>意識改革をさらに努力されたい。</p>
<p>○ P 1 8 自己点検及び自己評価の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前からよく出ている意見である。 	<p>剰余金は積立金として有効に活用してほしい。</p>
<p>○ P 1 8 評価結果の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後もホームページ等で公開されたい。 	<p>今後も公開されたい。</p>
<p>○ P 1 8 情報公開の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報公開は良くされているので評価したい。 	<p>情報公開は良くできているので引き続き公開されたい。</p>
<p>○ P 1 9 施設・設備の整備及び活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本館・体育館の建て替えについては、行政に感謝されたい。 	<p>特に意見なしとする。</p>

委員発言要旨	取りまとめ結果
<p>[財務状況]</p> <p>○P20 短期借入金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借入金はないため、健全経営と認める。 	<p>今後も健全経営に努められたい。</p>
<p>○P20 剰余金の使途について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・剰余金の使途については、次年度以降に有効活用されたい。(先ほどの内容と同じ。) ・剰余金の使途は全てがフリーではない。 ・評価する側としては、支出等において使途に不正がなければ良しとする。 	<p>次年度以降に有効活用されたい。</p>

以上